

運転関係事故

鉄軌道運転事故

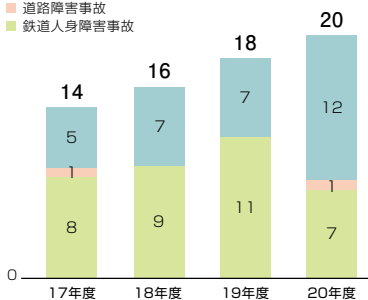
鉄軌道運転事故は、下記のように7種類に分類されます。平成20年度は、踏切障害事故と道路障害事故・鉄道人身障害事故が計20件発生し、この3種類以外の事故は発生していません。

踏切障害事故は、人の直前横断、線路への侵入などによるもの、道路障害事故は軌道敷内での自動車の急停車によるもの、鉄道人身障害事故はホームからの転落、ホーム上での接触などによるものです。

■ 鉄軌道運転事故

	17年度	18年度	19年度	20年度
列車衝突事故	0	0	0	0
列車脱線事故	0	0	0	0
列車火災事故	0	0	0	0
踏切障害事故	5	7	7	12
道路障害事故	1	0	0	1
鉄道人身障害事故	8	9	11	7
鉄道物損事故	0	0	0	0
合計	14	16	18	20

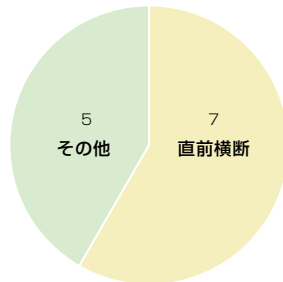
■ 踏切障害事故
■ 道路障害事故
■ 鉄道人身障害事故



■ 踏切障害事故の内訳

	17年度	18年度	19年度	20年度
直前横断	5	6	4	7
その他	0	1	3	5
合計	5	7	7	12

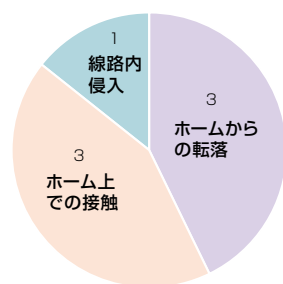
平成20年度
踏切障害事故内訳



■ 鉄道人身障害事故の内訳

	17年度	18年度	19年度	20年度
ホームからの転落	3	2	3	3
ホーム上での接触	4	4	3	3
線路内侵入	1	3	5	1
合計	8	9	11	7

平成20年度
鉄道人身障害事故内訳



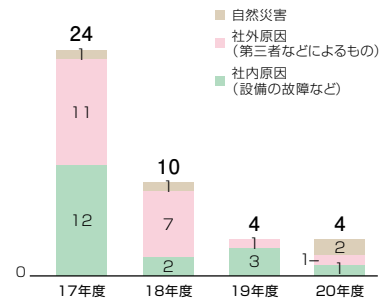
輸送障害

輸送障害とは、鉄道による輸送に障害を生じた事態であって、鉄道運転事故以外のもの(列車の運転休止または30分以上の遅延が生じたもの)をいいます。

平成20年度は、雷害2件を含む4件が発生しました。

■ 輸送障害

	17年度	18年度	19年度	20年度
自然災害	1	1	0	2
社外原因 (第三者などによるもの)	11	7	1	1
社内原因 (設備の故障など)	12	2	3	1
合計	24	10	4	4



※平成18年度より、法令改正によって基準が変更され、大幅に減少しています。

インシデント

インシデントとは、事故が発生する恐れがあると認められる事態をいいます。

■ インシデント

	17年度	18年度	19年度	20年度
インシデント	0	0	0	0

- 列車衝突事故 列車が他の列車または車両と衝突し、または接触した事故をいう。
- 列車脱線事故 列車が脱線した事故をいう。
- 列車火災事故 列車に火災が生じた事故をいう。
- 踏切障害事故 踏切道において、列車または車両が道路を通行する人または車両などと衝突し、または接触した事故をいう。
- 道路障害事故 踏切道以外の道路において、列車または車両が道路を通行する人または車両などと衝突し、または接触した事故をいう。
- 鉄道人身障害事故 列車または車両の運転により人の死傷を生じた事故(前各号の事故に伴うものを除く)をいう。
- 鉄道物損事故 列車または車両の運転により500万円以上の物損を生じた事故(前各号の事故に伴うものを除く)をいう。